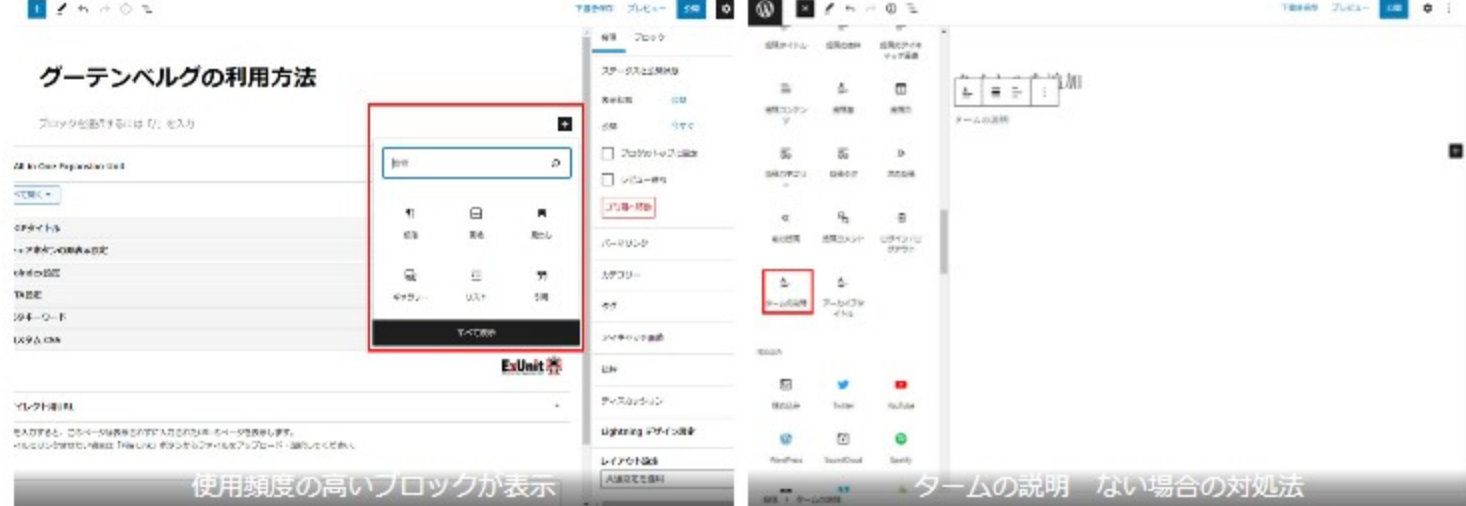




図表による使い方マニュアル

STEP 1

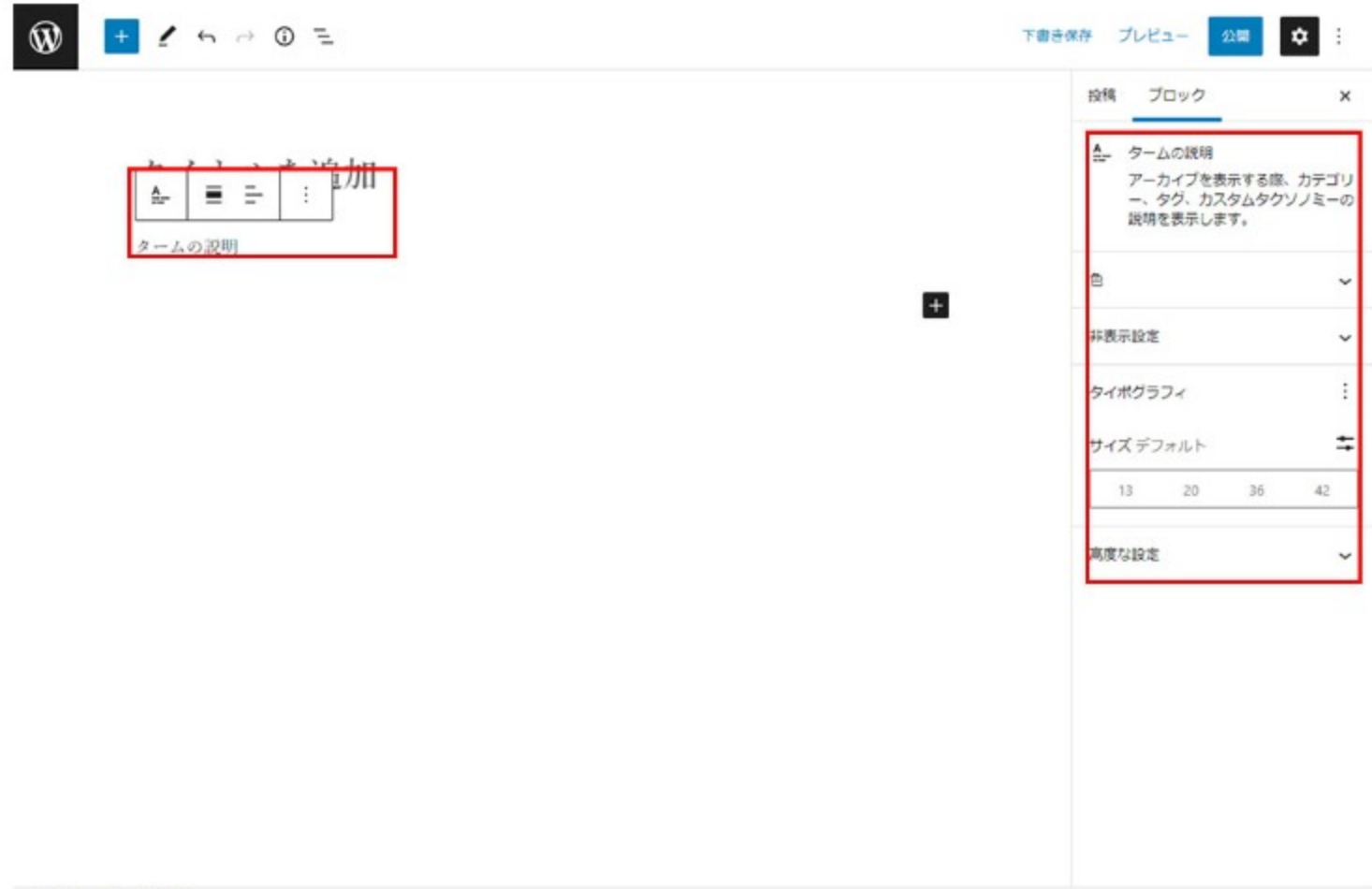
挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「タームの説明」を選択。

STEP 2

タームの説明 設定



タームの説明 設定画面

設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されていない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

タームの説明 設定できる内容

ブロック挿入時の場合

タームの説明

アーカイブを表示する際、カテゴリー、タグ、カスタムタクソノミーの説明を表示します。

色

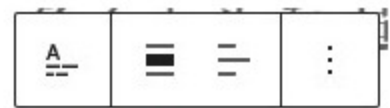
非表示設定

タイポグラフィ

フォントサイズ

高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分のドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

タームの説明 挿入時（メニューバー）の設定



タームの説明 メニューバー

タームの説明 選択アイコン

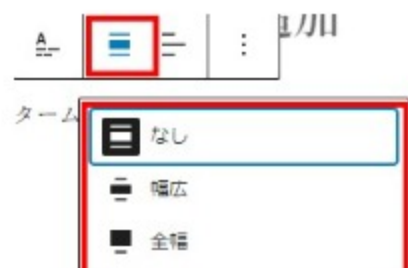


タームの説明 選択枝

タームの説明 現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択枝の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

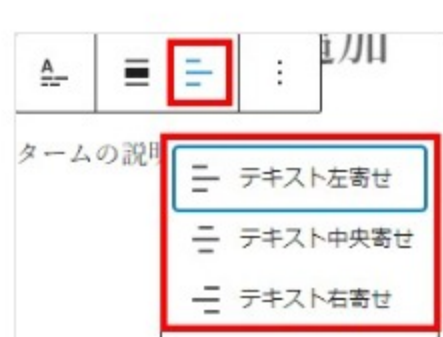
タームの説明 配置



タームの説明 配置画面

タームの説明 配置を画面いっぱいの「全幅」、コンテンツ幅いっぱいの「幅広」の2種類から選択が可能。

タームの説明 テキストの配置



タームの説明 テキスト配置画面

タームの説明を左寄せ・中央寄せ・右寄せの3種類から選択できます。

タームの説明 ブロック編集



タームの説明 ブロック編集

タームの説明 設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。
複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除

タームの説明 まとめ

タームの説明はいかがでしたか？実務ではあまり使う頻度は少ないと思いますが、実際に「タームの説明」を使用すると違った発見があるかもしれませんので自身で積極的に「タームの説明」をお試しください。